

1. 2023年度年会について

・事前参加登録について

2023年度年会も登壇者および聴講希望の方々を含む、すべての参加者を対象として、ウェブによる事前参加登録が必須となります。年会、市民講演会、教育シンポジウム、「数学に関わる多様な研究支援についての情報・意見交換会」が事前参加登録の対象です。

詳細については、開催情報のページ www.mathsoc.jp/activity/meeting/chuo23mar/ をご覧ください。

なお、参加当日の参加会場登録（入室記録）は行いません。

・会費の受付について

中央大学での年会では、会場において会費の払込みを受付けます。なお、学会時における会費およびアブストラクトの受付時間は次の通りです。

3月15日(第1日目) 8:30-15:00

3月16日(第2日目) 8:30-16:00

3月17日(第3日目) 8:30-16:00

3月18日(第4日目) 8:30-13:00

・記者会見について

2023年度年会に先立ち、3月7日(火) 14時より、オンラインにて記者会見を行います。記者会見は、日本数学会の活動を広く広報するために行われるものです。会見では、日本数学会賞小平邦彦賞及び春季賞、日本数学会代数学賞、日本数学会出版賞、日本数学会応用数学賞及び応用数学研究奨励賞、JMSJ論文賞の受賞者を発表します。また市民講演会の案内等を行います。

・レセプションについて

新型コロナウイルス感染症感染対策のため、今回はレセプションの開催を中止いたします。

・企画特別講演について

年会1, 3, 4日目の午後1時から2時まで、企画特別講演を行います。これは専門家だけでなく、他分野の人・大学院生などにも理解できるものとして企画されています。

プログラムは各分科会の責任評議員とセッション責任者からの提案を基に、理事会で決定したものです。企画特別講演については

今後評議員会等でさらに検討を続けてより良いものを目指したいと思います。御意見をお寄せください。

なお、前回に引き続き日本応用数理学会の推薦による招待特別講演が行われます。詳しくは、56頁の「5」をご参照ください。